

がんばる! にちなんびと

まえだ
前田

あきひこ
昭彦さん(32歳)



プロフィール

S61年日南町に生まれる。
米子市内の自動車会社に就職し、出雲市への配属となる。
24歳のときに日南町へUターン。
Uターン後は農業(稲作)に従事。
平成26年度から冬季は除雪オペレーターとして活動。

除雪作業を行うようになった きっかけは

前任で受託されていた方から、後継者にと声をかけていただいたのがきっかけです。春から秋は水稲をしていますが、冬は農業をしていなかったため、除雪の仕事は収入としてありがたかったのでお受けしました。前任の方には、免許のことからいろいろと面倒を見ていただき、大変ありがたく思っていますし感謝しています。

心がけていることは

現在は霞丸山地内の除雪を行っています。雪が降ると下に何かあっても分からなくなることがあるので、事故等起こさないように、委託を受けている区間は事前に下見をするようにしています。また、多くの方が出勤などされる朝6時までには除雪が出来ているようにしています。除雪を個人で受託しており、代わりがないので体調も常に気をつけるようにしています。

除雪をしているのやりがいは

除雪は車等が安全に通行できるように行うものなので、常に綺麗に除雪できることが当たり前だともっています。そんな中でも、住民の方から「綺麗に除雪ができてるね。」などと声をかけていただけると嬉しいですし、やりがいにもなっています。

休みの日の過ごし方や リフレッシュ法は

土日は子どもや家族と過ごすことが多いです。リフレッシュ法は趣味の釣りです。最近は特に友人たちとイカ釣りに行くことが多いです。釣ってきたのを捌いて食べたりできるので、子どもたちも喜んでくれるのが嬉しいですね。昨年の秋にはみんなで釣ってきたイカをイカ焼きにして、「にちなんめしふえす」に出店しました。

今後は

農業に関しては収量を増やすこともそうですが、耕作放棄地を増やさず、農地を守りたいという気持ちが強いので、出来る限り作業受託をして行きたいと思っています。その上で、冬の除雪も続けていきたいと思っています。また、除雪の範囲についても調整等あると思いますが、受けられる範囲で広く受けて行きたいと思っています。

今後、世代交代も必要では

自分が免許を取得したときにはありませんでしたが、町の支援策が始まりました。(平成27年度より日南町除雪機械運転手の育成支援事業補助金が始まる)この対策の成果もあり、最近は若いオペレーターも増えてきています。

